

## 公表

## 事業所における自己評価結果

事業所名		キッズタウンあざみ野				公表日	2025年11月6日
		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点	
環境・体制整備	1	利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切であるか。	4	1		マンションで限られたスペースなので、パーテーション等を上手く使い、落ち着けるスペースがあると良い	
	2	利用定員や子どもの状態等に対して、職員の配置数は適切であるか。	5		1フロアのため死角が少ないが、その時の状況に応じたスタッフの立ち位置や身体の向には、常に意識をしている		
	3	生活空間は、子どもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか。	4	1	・角となる場所にはクッション材を設置している ・低い位置にはなるべく物を置かないようにしている	改善できる点があれば迅速に対応します	
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか。	5		毎日の清掃はもちろん、机・ソファ・遊具のアルコール消毒をしています。古くなった遊具などは破棄して新しい遊具を入れている。		
	5	必要に応じて、子どもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。	5		パーテーションを使用した畳の部屋が個別スペースとなっているのでそこで着替えを済ませたり、子供たちが気分に合わせて自ら行くスペースになっている	もう1スペースあると良い	
業務改善	6	業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか。	4	1	・日頃の会話から出来た事や出来そうな事を情報共有しています ・目標に向け全スタッフが意識している。		
	7	保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	4	1	主に毎年の保護者向け評価表で指摘点の確認をしています	貴重な意見を無駄にせず改善に向け最善を尽くしている	
	8	職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	5			日々の業務の中で気づいた点があれば話し合い、改善に努めている	
	9	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。	4	1	年1回の事業所アンケートにて指摘点があれば改めている		
	10	職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	2	3	参加の出来る研修に関しては参加しています		
適切な支援の提供	11	適切に支援プログラムが作成、公表されているか。	5		HPにて公表しています		
	12	個々の子どもに対してアセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか。	5		達成の出来る目標設定にして本人のやる気にも繋げている		
	13	放課後等デイサービス計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、子どもの支援に関わる職員が共通理解の下で、子どもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	5		複数のスタッフの意見を参考にして最善の判断しています		
	14	放課後等デイサービス計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	5		保護者様との話し合いから出た課題に関してスタッフ間で共有しています。課題の項目をまとめたのも作成して、いつでも確認が出来るようにしてあります。		
	15	子どもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	4	1			
	16	放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・地域連携」のねらい及び支援内容も踏まえながら、子どもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。	5				
	17	活動プログラムの立案をチームで行っているか。	5		スタッフ間で話し合いお子様に合った課題の提案・提供をしている		
	18	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	5		季節感に合ったレクリエーションを積極的に行っている		
	19	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせて放課後等デイサービス計画を作成し、支援が行われているか。	5		状況に応じた目標設定、5領域の優先順位から課題を決めて支援をしています		

	20	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	5		前日から課題の準備を行い、当日に支援内容の確認や連携が取れるよう話し合いを毎日しています	
	21	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	5		帰りの送迎後に職員で話し合い、当日出勤がなかった職員にも後日情報共有をしています	
	22	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。	5		いつもと変わった様子があれば記録をしていつでも振り返れるよう7年間保持しています。 改善できる点は保護者様と話し合い改善しています	
	23	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	5		保護者様との定期面談にて見直しの機会を設けている	
	24	放課後等デイサービスガイドラインの「4つの基本活動」を複数組み合わせて支援を行っているか。	5		お出かけ時やレクなどで様々な体験が出来るよう心がけています	
	25	子どもが自己選択できるような支援の工夫がされている等、自己決定をする力を育てるための支援を行っているか。	4	1	課題に関して本人のやる気が出ない時には無理にはさせず、その時したい事を優先しています	
関係機関や保護者との連携	26	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、その子どもの状況をよく理解した者が参画しているか。	3	2	ケース会時には相談支援員の方も同席し会議をしています	
	27	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	3	2	状況に応じた関係機関との連携を行っています	
	28	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか。	5		下校時間に関してはHPにて印刷をしたり、保護者様から毎月1ヶ月分の予定表をいただいている	
	29	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか。	2	3	就学前に関しては、保護者様からの情報のみになっている	相手方に手間や迷惑だと思い中々踏み込めないでいる
	30	学校を卒業し、放課後等デイサービスから障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか。	1	4	保護者さまや卒業先から情報提供を求められたら、お伝えいたします	
	31	地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要等に応じてスーパー・ペアーズや助言や研修を受ける機会を設けているか。		5		他との連携は取っていないが、必要であれば機会を設けたい
	32	放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会があるか。	1	4		平日のみ開所やコロナの影響もあり以前に比べお出かけ数が減り他児童との交流の機会が減った
	33	（自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか。	5		青葉区の放デイ連絡会では事務局に入り書記を担当しています	
	34	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	5		定期面談のほかに帰りの送迎時にその日の様子や練習を重ねれば出来そうの事など伝えています	
	35	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。		5		今のところ必要だという意見がないため開催しても参加者が居ない可能性が高い
保護者への説明等	36	運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	4	1	・主に施設見学時や契約時に説明をしております ・質問があった際いつでも答えられるようスタッフも周知しています	
	37	放課後等デイサービス提供を作成する際には、子どもや保護者の意思の尊重、子どもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、子どもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	5		利用者様の意思を第一優先として無理のない支援をしています	
	38	「放課後等デイサービス計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から放課後等デイサービス計画の同意を得ているか。	5		契約時、契約書、定期面談にて説明を行い同意を得ています	
	39	家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。	5		連絡帳、送迎時、定期面談時に助言をいたしております	
	40	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。		5		・父母会の開催は今後も予定なし ・必要だというご意見が多くなってきたら開催の準備いたします
	41	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	5			ご意見があった際には迅速に対応いたします
	42	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか。	4	1	3ヶ月おきにまとめた会報を配布しています	

	43	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	5		・鍵付きのロッカーにて厳重に保管をしています ・不要な書類に関してはすぐシュレッダーにかけ破棄しています	
	44	障害のあるこどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	5		相手の方に合わせた伝わりやすい方法を常に心がけています	
	45	事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか。		5		マンションの方との交流の場を設けたいと考えているが取り組めていない
非常時等の対応	46	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	4	1	どのマニュアルも策定し定期の面談時に周知しているところです	
	47	業務継続計画（BCP）を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。	4	1	・全児童が1度は参加できるよう毎年避難訓練を実施 ・備品は定期的に期限切れや破損がないかチェック	
	48	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか。	5		・薬の副作用について調べる ・服薬などの変更点、予防接種日は記録する	契約時や定期面談時に服薬の時間・種類・量などを確認しています
	49	食物アレルギーのあるこどもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。	5		禁食、アレルギー、好きな食べ物、嫌いな食べ物を把握しています	食物アレルギーのある利用者様が居ないため指示書の提出はないが今後新規で入られた利用者様の中に該当する方がいれば対応いたします
	50	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	5			
	51	こどもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。	5		定期面談時に周知しています	
	52	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	4	1	起こりうる事があれば職員で話し合い対策・防止を務めています	
	53	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	5		全職員がオンラインにて虐待防止の研修を受講しています	
	54	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、こどもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか。	5		主に食事の際、車イスに座り食べる利用者様については転落防止のためにシートベルト着用するので保護者様へ説明・署名をいただいております	現状難しいが、シートベルト着用せずに食べる方法があれば